

大腸がん術後連携パス運用フロー

令和7年10月
中東遠総合医療センター
外科外来 地域医療支援センター

連携パス
開始

中東遠総合医療センター



- ・主治医より患者様へ、大腸がん術後連携パスを使用する事の承諾を取らせていただきます。
- ・当院地域連携室から開業医の先生方をご案内させていただきます。

開業医

パスに参加している開業医の場合

- ・事前に診療情報提供書を送付し、受入れの確認をお電話させていただきます。

パスに参加していない開業医の場合

- ・事前に診療情報提供書を送付し、受入れの確認をお電話させていただいた後に、パスとがん治療連携指導料の算定について説明を兼ねてご挨拶に伺います。

連携パス
運用後

中東遠総合医療センター



- ・パスに準じて定期受診時に精密な検査を行います。
- ・3ヶ月ごとの定期受診の予約も行います。
- ・急変時にも対応します。

開業医

中東遠へ定期受診する場合

- ・定期受診の際は紹介状で患者さんの状態の報告をお願いします。
- 例) 状態安定しており、定期的診察をお願いします
- ※予約依頼の必要はありません。紹介状（診療情報提供書）の送付をお願いします。

中東遠へ緊急受診する場合

- ・紹介状（診療情報提供書）にて、当日緊急受診依頼をお願いします。